

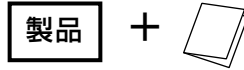
# 取扱説明書

# GT GAUGE-60

**OBDタイプ**

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

- 製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書（本書）をお付けください。

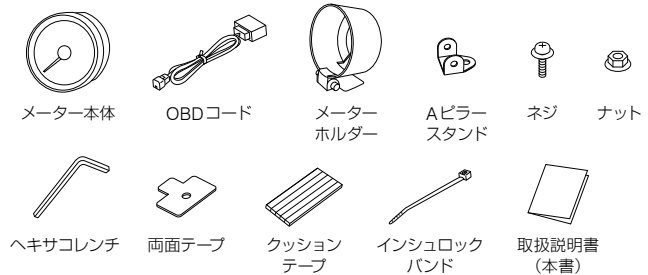


ブースト計 **GOB**  
タコメーター **GOT**  
水温計 **GOW**

## 目次

セット内容・警告・注意	1
特長	2
各部の名称と表示範囲	2
配線接続方法	2
製品の固定	3
基本動作	3
ピーク値の表示とリセット	4
ワーニング設定	4
故障かな?と思ったら	4

## 内容物をご確認ください



1. ECUが純正品と異なる場合や、サブコンなどをご使用の場合、対応車でも適正表示しない場合があります。
2. 故障診断コネクタを利用する他社の製品とは併用できません。
3. PIVOT製OBD装着製品の併用についての詳細は、こちらをご確認ください。⇒ <https://pivotjp.com/obd/>
4. 本製品（OBDタイプ）は複数の品番を同時に使用することはできませんが、センサータイプとの併用は可能です。

### 警告

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 換気の悪い場所で作業しない  
排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。
- コードの被ふくを傷付けない  
ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装部品・エンジン・車輻破損の危険があります。
- 運転中に操作をしない  
運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。
- 製品の固定、配線処理は確実に行う  
製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

### 注意

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

- DC12V車で使用する  
本製品はDC12V車用です。それ以外の電圧のクルマには装着できません。
- 装着直後は製品に強い力を加えない  
両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。
- 薬品類は使用しない  
ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。
- 高温となる場所や水のかかる場所には装着しない  
故障の原因となります。
- ネジ・部品は元の状態に戻す ●まぶしく感じる場所には装着しない
- 加工・分解および改造をしない

# 特長

## 配線や配管作業は不要でOBDコネクタへ差し込むだけの簡単装着

### 簡単装着のワンボディ

メーターは別ユニット不要で装着が簡単になりました。

### 集中した走りを生む艶消しブラック

光の反射や窓への映り込みを抑える艶消しブラックのベゼルを採用。

### ワーニングとピークホールド

設定値を超えるとワーニングLEDが点滅し、走行後のピークも表示可能。

### 高精度ステッピングモーター

静かな作動音で応答性に優れた高精度ステッピングモーターを使用。

### イルミ照明

針と文字板は見やすいホワイトLED照明。

### 新オープニング動作

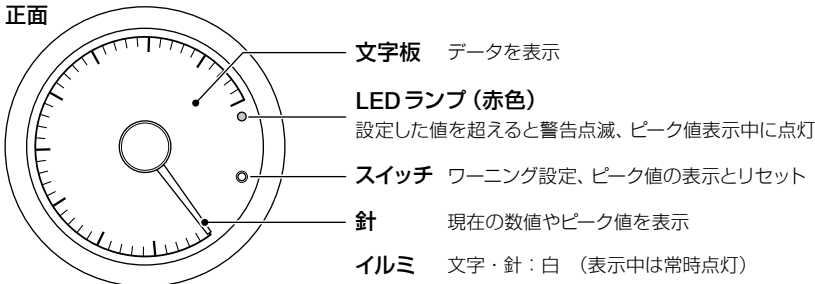
エンジン始動時のオープニングは従来品より短くスムーズな動作。

### メーターホルダー

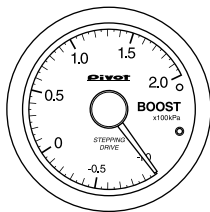
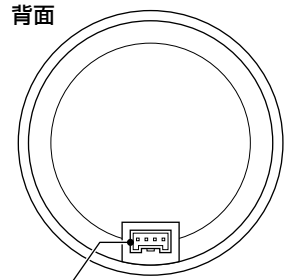
様々な場所に設置可能なメーターホルダー付属。

## 各部の名称と表示範囲

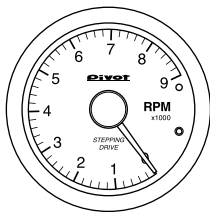
正面



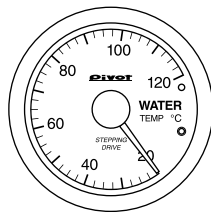
背面



ブースト計 GOB  
表示: -100~154 kPa



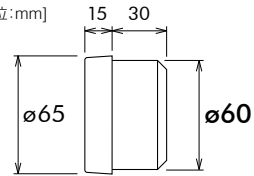
タコメーター GOT  
表示: 0~9000 rpm



水温計 GOW  
表示: 20~120℃

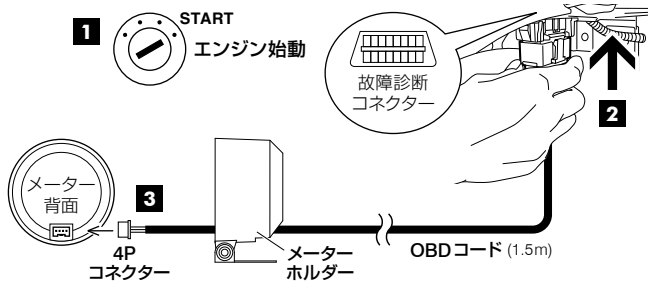
サイズ

[単位:mm]

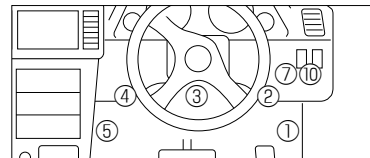


## 配線接続方法

- 1 エンジンを始動する。
- 2 OBDコネクタを故障診断コネクタに差し込む。
- 3 4Pコネクタをメーター背面に差し込む。



### 故障診断コネクタ位置図

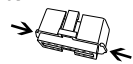


トヨタ	②③④	マツダ	②④⑩
ニッサン	②③④⑦⑩	スバル	①②③④
ホンダ	②④	スズキ	②③④
三菱	④⑤	ダイハツ	②③④

- ① アクセルペダル脇
- ② 運転席足元右側
- ③ 運転席足元中央
- ④ 運転席足元左側
- ⑤ センターコンソール右脇
- ⑦ ステアリング脇/パネル裏 (フタ付の場合あり)
- ⑩ ステアリング右パネル (小物入れ上部)

### OBDコネクタ取扱時の注意点

差し込み時・抜き取り時は、この凸部を持ってください。



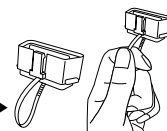
### 注意

コネクタ抜き取り時、コードを持って引き抜くのは絶対におやめください。断線の恐れがあります。

### 凸部を握れない場合

車種によっては、コネクタが奥まで入っていて、凸部を握れない場合があります。

その場合は、インシュロックバンドの輪の部分を持って引き抜いてください。

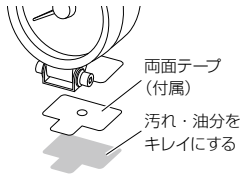


# 製品の固定

## メーターの固定

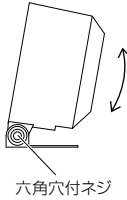
### A メーターホルダーを使用する場合

① メーターホルダーを両面テープで固定する。

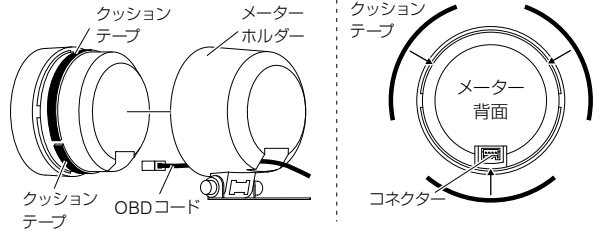


※粘着力が低下するため、貼り直しは行わないでください。

② ネジを少しゆるめ、見やすい角度に合わせた後、ネジを締め固定する。

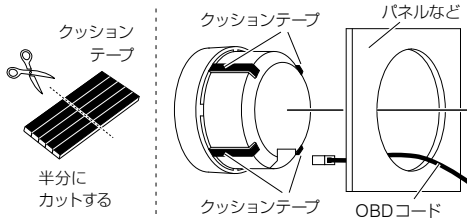


③ メーターにクッションテープを貼りOBDコードを接続しメーターホルダーに差し込む。抜けやすい場合はクッションテープを追加してください。



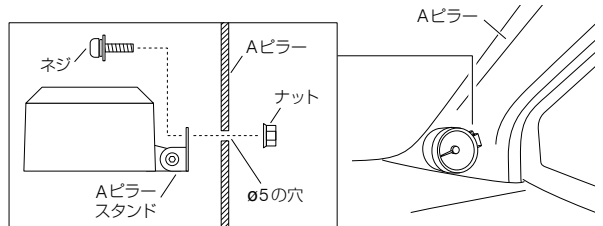
### B パネルなどに埋め込む場合

クッションテープを半分にカットし、圧入状態になるように枚数を調整してメーターに貼り、OBDコードを接続しパネルなどに差し込む。



### C Aピラースタンドを使用してAピラーへ取り付ける場合

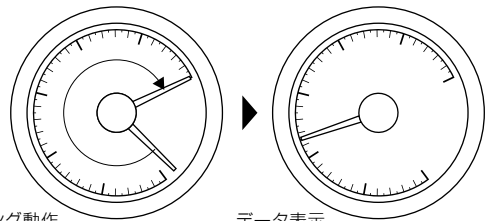
Aピラーの取り付けたい位置にφ5の穴を開け、Aピラースタンドを使用しネジとナットで固定します。



## 基本動作

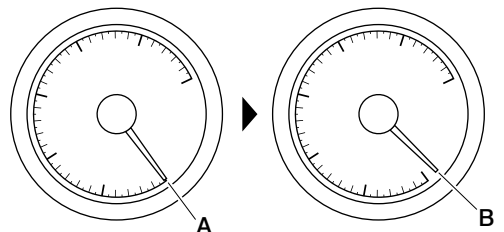
エンジン始動 ▶ 針がオープニング動作後にデータ表示。

- ※ 車種との通信上、動作開始まで数秒かかる場合があります。
- ※ コネクター装着後またはバッテリー交換後は、初回のみオープニング動作が長くなります。



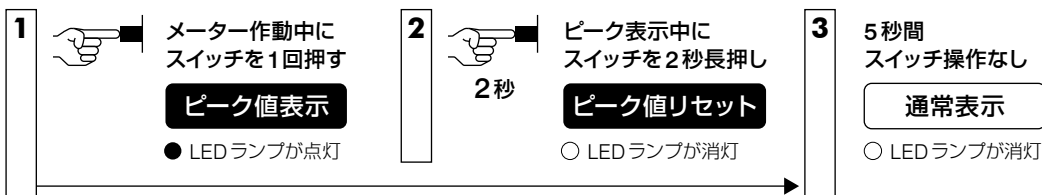
エンジン停止 ▶ 針がAの位置へ移動しイルミ消灯後にBへ移動。

- ※ 車種によっては消灯まで1分程度かかる場合があります。



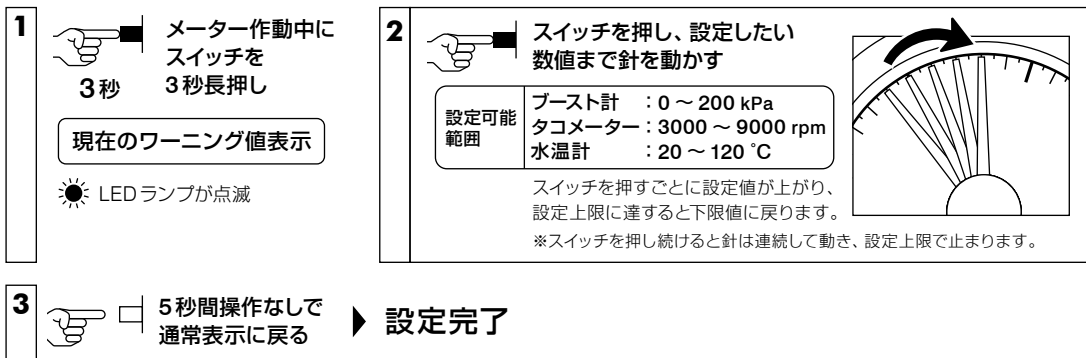
# ピーク値の表示とリセット

エンジン始動後のピーク値を表示します。 ※ピーク値はキー OFF でリセットされます。



# ワーニング設定

LEDランプが警告点滅する値を設定します。 ※ピーク値表示 (LEDランプ点灯) 中は設定できません。



# 故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
メーターが動かない。	<b>4Pコネクター</b> <b>OBDコネクター</b> の接続不良。	再度ご確認ください。
	対応外の車種に取り付けている。	対応車種表をご確認ください。
エンジン停止時、ブースト計の表示が0から少しズれる。	車輪センサーの標高差影響によるもので、故障ではありません。	
表示が車輪メーターなどよりもズれる。	本製品はECUの情報を表示しており、反応速度の違いで表示が多少ズれる場合がありますが、故障ではありません。	
LEDランプが警告点滅しない。	ワーニング設定した値に達していない。	「ワーニング設定」をご参照の上、設定した値をご確認ください。

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。  
 ※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には不正競争防止法等の法的処置が近年厳しく適用される場合があります。  
 ※PIVOT マーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。